

国の債権に係る情報の公表

厚生労働省（労働保険特別会計徴収勘定）

歳入金債権の発生額及び消滅額等の推移

(単位:百万円)

	平成19年度								平成20年度								平成21年度													
	管理対象債権額			消滅額					管理対象債権額			消滅額					管理対象債権額			消滅額										
	前年度以前発生未消滅債権分	本年度発生分	前年度以前発生分				本年度発生分				前年度以前発生未消滅債権分	本年度発生分	前年度以前発生分				本年度発生分				前年度以前発生未消滅債権分	本年度発生分	前年度以前発生分				本年度発生分			
			うち 不納欠損額				うち 不納欠損額						うち 不納欠損額				うち 不納欠損額						うち 不納欠損額				うち 不納欠損額			
合計	3,730,828	122,451	3,608,376		3,620,537	60,239	8,531	3,560,298		8,338,029	3,742,629	116,529	3,626,099		3,630,096	55,262	10,351	3,574,834		14	2,919,699	123,029	2,796,670		2,809,072	53,577	7,728	2,775,494		56
備考	主な管理対象債権額 保険料債権 3,721,541百万円			主な消滅額 保険料債権 3,611,545百万円					主な管理対象債権額 保険料債権 3,732,449百万円			主な消滅額 保険料債権 3,620,388百万円					主な管理対象債権額 保険料債権 2,905,435百万円			主な消滅額 保険料債権 2,798,732百万円										

※消滅額の項中「うち不納欠損額」は、歳入徴収官事務規程(昭和二十七年大蔵省令第四百十一号)第二十七条第一項各号に該当する金額の合計額であり、消滅額の内数。

歳入金債権の年度末現在額の推移

(単位:百万円)

債権の種類 (部)	平成19年度末現在額										平成20年度末現在額										平成21年度末現在額									
	一般分(徴収停止分を除く。)						徴収停止分				一般分(徴収停止分を除く。)						徴収停止分				一般分(徴収停止分を除く。)						徴収停止分			
	本年度発生債権分		前年度以前発生債権分				合計		本年度発生債権分	前年度以前発生債権分	本年度発生債権分		前年度以前発生債権分				合計		本年度発生債権分	前年度以前発生債権分	本年度発生債権分		前年度以前発生債権分				合計		本年度発生債権分	前年度以前発生債権分
	履行期限到来額	履行期限未到来額	履行期限到来額	履行期限未到来額	履行期限到来額	履行期限未到来額	履行期限到来額	履行期限未到来額			履行期限到来額	履行期限未到来額	履行期限到来額	履行期限未到来額	履行期限到来額	履行期限未到来額	履行期限到来額	履行期限未到来額			履行期限到来額	履行期限未到来額	履行期限到来額	履行期限未到来額	履行期限到来額	履行期限未到来額	履行期限到来額	履行期限未到来額		
(款) 保険収入 (項) 保険料収入 (目) 保険料債権	109,995	24,685	23,303	50,862	11,144	75,547	34,448	-	-	112,061	28,345	22,786	48,751	12,177	77,097	34,964	-	-	103,077	21,414	18,364	50,905	12,393	72,319	30,757	-	-			
(款) 一般拠出金収入 (項) 一般拠出金収入 (目) 石綿健康被害救済拠出金債権	44	43	0	-	-	43	0	-	-	83	50	1	31	0	82	1	-	-	115	54	1	59	0	113	2	-	-			
(款) 雑収入 (項) 雑収入 (目) 返納金債権 (目) 延滞金債権 (目) 追徴金債権 (目) 損害賠償金債権	250	28	15	195	10	224	25	-	-	401	45	36	320	-	365	36	-	-	3,744	97	34	3,603	10	3,700	44	-	-			
合計	110,290	24,757	23,320	51,058	11,154	75,816	34,474	-	-	112,546	28,441	22,823	49,103	12,177	77,545	35,001	-	-	106,938	21,566	18,400	54,567	12,403	76,134	30,804	-	-			

※計数はそれぞれ単位未満切り捨てによっているので、端数において合計と合致しないものがある。